

貯法：室温保存
有効期間：3年

承認番号 16100AMZ04661000

販売開始 1987年10月

SG-17

漢方製剤

JPS五苓散料エキス顆粒〔調剤用〕

ご
れい
さん
(五 苓 散)

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	JPS五苓散料エキス顆粒〔調剤用〕			
有効成分	本剤は1日量7.5g中、下記の混合生薬より抽出した日局五苓散エキス2.4gを含有する。			
	日局タクシャ	6.0g	日局チヨレイ	4.5g
	日局ブクリヨウ	4.5g	日局ソウジュツ	4.5g
	日局ケイヒ	3.0g		
添加剤	乳糖水和物、ステアリン酸Mg、シヨ糖脂肪酸エステル			

3.2 製剤の性状

剤形	顆粒剤
色調	淡褐色
におい	特異の芳香
味	わずかに甘味と苦味
識別コード	SG-17

4. 効能又は効果

のどが渴いて、尿量が少なく、はき気、嘔吐、腹痛、頭痛、むくみなどのいずれかを伴う次の諸症
水瀉性下痢、急性胃腸炎（しぶり腹のものには使用しないこと）、暑気あたり、頭痛、むくみ

6. 用法及び用量

通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

8. 重要な基本的注意

- 8.1 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- 8.2 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

9.7 小児等

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹、発赤、痒痒等
肝臓	肝機能異常（AST、ALT、 γ -GTP等の上昇）

20. 取扱い上の注意

- 20.1 本剤の品質を保つため、できるだけ湿気を避け、直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- 20.2 開封後は特に湿気を避け、取扱いに注意すること。
- 20.3 本剤は生薬を原料としているので、色調等が異なることがある。

22. 包装

500g〔ボトル〕
735g（2.5g×294包）〔分包〕

24. 文献請求先及び問い合わせ先

大杉製薬株式会社 医薬情報部
〒546-0035 大阪市東住吉区山坂1-8-6
TEL 06-6629-9058 FAX 06-6629-9070
HP <https://ohsugi-kanpo.co.jp/>

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

ジェービーエス製薬株式会社
栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1

26.2 発売元

大杉製薬株式会社
大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2